越野運送　燃料サーチャージの交渉

資料で現状を訴え

【大阪】越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）は、燃料サーチャージの交渉をして、取引先のほとんどからもらえている。

営業を担当している河野守忠マネージャーが、原価計算をもとにした現状の細かな数字の資料を作成し、取引先と交渉したことで成功している。

河野マネージャー

燃料サーチャージについて、「厳しい状況は、どこも同じだが、いつまで続くかわからない現状の燃料価格で配送をしていれば、赤字が続いてしまう。燃料代で赤字になっている部分を理解してもらえるようにしている」と説明し、「この厳しい状況で燃料サーチャージに理解をし、承諾してくれた取引先には感謝しかない」と話す。

河野マネージャーは、「しっかりと資料を作って現状を訴えたことで、理解してもらえて良かったと思っている。厳しい中でも協力をしてくれている取引先とは、今後も困っているときに助け合える良好な関係をこれからも継続して続けていけるように関係し